

# 千葉市都市アイデンティティ4資源関連商品開発に向けたセミナー等開催業務委託仕様書

## 1 業務名

千葉市都市アイデンティティ4資源関連商品開発に向けたセミナー等開催業務委託

## 2 業務目的

本市では、都市アイデンティティ確立へ向けて、平成28年4月に千葉市都市アイデンティティ戦略プランを策定し、「加曽利貝塚」「オオガハス」「千葉氏」「海辺」の4つの地域資源（以下、「4資源」という）を柱とした取組みを行ってきた。

4資源の好意度・理解度、特に若年層（20代、30代）や女性の好意度・理解度を向上すべく、千葉市都市アイデンティティ戦略プランにおいては「4つの地域資源の魅力あるコンテンツづくり」や「4つの地域資源に見て触れる環境づくり」を進めることとしている。

本業務では、4資源の基礎知識や魅力について理解を深め、4資源にちなんだ商品開発にクラウドファンディングを活用することで、世代や性別などの属性に合わせた商品やサービスを開発し、4資源に興味、関心が薄い層にも効果的にアプローチを可能とすることを本業務の目的とする。

また、今後の4資源商品開発に向け、プロジェクトが継続的かつ活発に創出されることを目的とする。

## 3 委託期間

契約締結日の翌日から令和6年3月29日（金）

## 4 業務内容

### (1) 4資源関連商品の開発に向けたミーティングの開催

4資源関連商品の開発に向け、以下の要件を満たすミーティングを開催すること。

- ・ミーティングの内容は以下ア～エのとおり。
- ・参加者等の要件は以下オ～キのとおり。

#### ア 4資源の基礎知識・魅力及び商品開発についてのセミナー

- (ア) 4資源の基礎知識・魅力及び4資源の魅力を活かした商品開発についてのセミナーを組み込むこと。
- (イ) セミナーの講師は、企画提案内容を基に発注者と協議して決定すること。
- (ウ) 開発を検討する4資源関連商品はモノ、サービス等種類は問わない。

#### イ クラウドファンディングに関するセミナー

- (ア) クラウドファンディングの仕組みやマーケティング、コンテンツ制作など、目標額達成のためのノウハウを修得できる構成・内容とすることに関する

セミナーを組み込むこと。

(イ) セミナーの講師は、企画提案内容を基に発注者と協議して決定すること。

ウ セミナー参加者による商品開発プロジェクト候補案件の整理

各セミナーを実施した上で、セミナー参加者が企画する商品開発プロジェクトを候補案件として整理すること。

エ 商品開発プロジェクト候補案件に対する個別指導

(ア) 前項の商品開発プロジェクト候補案件について、実際にクラウドファンディングを行い商品開発・販売を見据えることが可能なプロジェクトとなるよう、個別指導を行うこと。

(イ) 最終的に5件以上の商品開発プロジェクト候補案件を作ること。

オ 参加対象

(ア) クラウドファンディングを活用した4資源関連商品の開発へ向けた意志があり、商品開発のアイデアを持つ者、または、事業化できる能力を持つ者で、企業・団体・個人を対象とすること。

(イ) 4資源関連商品の開発を通じて若年層（20代、30代）や女性の好意度や理解度の向上を図るため、若年層や女性を参加者として必ず含めること。

カ 参加者の募集・広報活動

(ア) セミナー参加者の募集を行うこと。

(イ) 参加者数が確保されるよう、候補となるような企業・団体・個人の掘り起こしを行うとともに、SNS、ウェブ広告、報道機関へのプレスリリースなど十分な広報活動を行うこと。

キ セミナーや個別指導の実施回数

セミナーや個別指導の回数や内容については、企画提案内容を基に発注者と協議して決定すること。

(2) 成果報告書の提出

今後、クラウドファンディング等を活用し実際に商品開発を行うにあたり参考とするため、上記ミーティングや個別相談で創出された商品開発プロジェクト候補案件の一覧及び概要、進捗状況、課題等を取りまとめて発注者に報告する。

報告書提出期限：令和6年3月29日（金）

5 その他

(1) 受注者は、発注者に提出した事業計画書等に基づき、適切に業務を実施すること。

- (2) 受注者は、事業計画書等を変更する必要がある場合は、発注者と協議のうえ、変更の承認を受けること。
- (3) 受注者は、業務を企画運営するに当たり、発注者と十分な調整を行うこと。
- (4) 本仕様書の内容について疑義が生じた場合、又は本仕様書に定めのない内容については、発注者と受注者で協議のうえ、定めるものとする。